

## コース概要

### デジタルリテラシー(ITパスポート対応)コース

コース概要 ITを正しく理解し、情報システムを利用する地方公共団体職員として身につけておくべき、情報機器及びシステムの把握や、担当業務の遂行及びシステム化を推進するために必要なITに関する基礎知識について学習するものです。

対象者 地方公共団体職員

受講料 無料

研修内容 (予定)

標準学習時間：約50時間（教材を読み進めるスピードにより個人差があります。）

1. 経営全般（経営戦略、マーケティング、財務、法務など）
2. IT管理（プロジェクトマネジメント、システム開発、システム導入・運用の技術など）
3. IT技術（コンピュータシステム、データベース、ネットワーク、セキュリティ、情報デザインなど）
4. 新しい技術・手法（AI、ビッグデータ、IOT、アジャイルなど）

### 情報セキュリティコース

コース概要 基本的・実践的な情報セキュリティを学び意識を高めるとともに、地方公共団体の職員として知っておくべき、セキュリティ対策の意味と内容について学習するものです。

対象者 地方公共団体職員

受講料 無料

研修内容 (予定)

標準学習時間：約2～3時間（教材を読み進めるスピードにより個人差があります。）

1. 情報セキュリティとは（CIAや目的）
2. 情報セキュリティ対策について
3. インターネットの利用に関する注意点
4. サイバー攻撃の最新動向と対策
5. 地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインについて

### 個人情報保護コース

コース概要 個人情報を適切に取扱い、かつトラブルを未然に防ぐために、職員全員が知っておくべき個人情報保護法に関する基礎知識と、個人情報の取扱い方法や職場で行う具体的な対策について学習するものです。（個人情報保護委員会との共催）

対象者 地方公共団体職員

受講料 無料

研修内容 (予定)

標準学習時間：約2～3時間（教材を読み進めるスピードにより個人差があります。）

1. 個人情報保護法の目的・概要
2. 個人情報保護法の対象となる情報とは（種類や具体例）
3. 個人情報の適切な取扱いについて
4. 地方公共団体に求められる対応について
5. 事例に即した個人情報の取扱いについて（漏えい等）

※ 申込方法、受講期間等については、別途御案内します。